

2022年3月期 決算説明資料

2022.5.12



あんしん保証
ANSHIN GUARANTOR SERVICE



(証券コード:7183)

- I** 決算概要
- II** 通期計画に対する実績
- III** 各種指標
- IV** 2022年3月期 重点施策
- V** 2023年3月期 業績予想

I. 決算概要 (i) 損益計算書

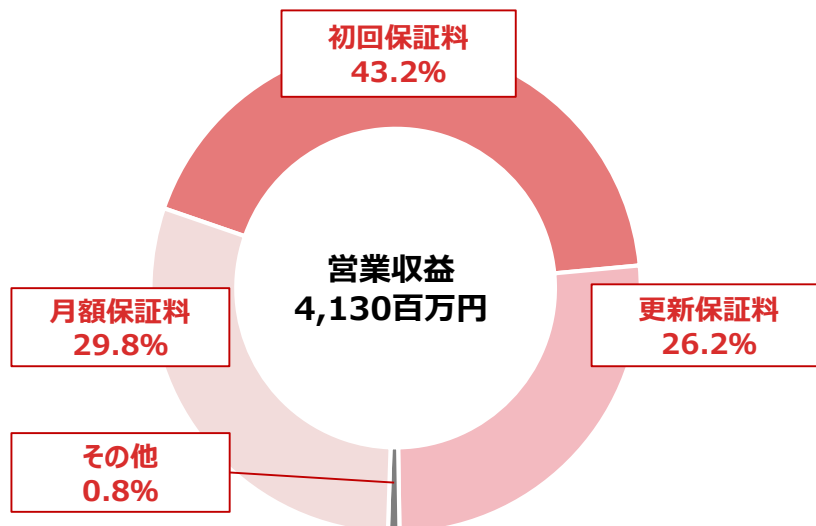
(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前年同期差異	前年同期比	(参考) 収益認識に関する会計基準適用前		
					2022年3月期 適用前金額	前年同期差異	前年同期比
営業収益	3,946	4,130	183	-	4,247	301	7.6%
営業費用	3,274	3,672	398	-	3,672	398	12.2%
営業利益	672	457	△215	-	575	△97	△14.5%
経常利益	799	587	△212	-	705	△94	△11.8%
四半期純利益	541	400	△140	-	482	△59	△11.0%

※当期より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、2021年3月期は適用していない数値であるため前年同期比は未記載

- 営業収益は申込件数増加等による保証件数・保証残高の増加に伴い各保証料が堅調に増加。
- 営業費用は人員増による人件費や大阪事務所増床による地代家賃が増加。また、コロナ影響による貸倒引当金繰入は軽微であったものの、保証残高の増加に伴う貸倒関連費用は増加、さらには求償債権比率の低位安定化を目的とした訴訟関連費用が増加となる。

(i) 損益計算書 営業収益の内訳

営業収益の内訳



初回保証料

新規契約数の積み上げにより
初回売上対象が増加したことに伴う増収

更新保証料

更新売上対象が増加したことによる増収

月額保証料

保証残高の積み上げにより月額保証料は増収

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期
	旧基準	新基準
初回保証料	1,758	1,786
更新保証料	1,019	1,083
月額保証料	1,139	1,229
その他	29	31

I. 決算概要 (ii) 貸借対照表

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前年同期差異	前年同期比
流動資産	5,784	6,874	1,090	18.9%
（現金・預金）	1,220	1,281	60	4.9%
（収納代行立替金）	3,307	4,235	928	28.1%
固定資産	487	1,191	704	144.5%
資産合計	6,271	8,066	1,794	28.6%
流動負債	3,317	6,311	2,994	90.3%
（短期借入金）	300	350	50	16.7%
（収納代行預り金）	2,076	2,741	665	32.1%
（契約負債）	-	2,558	2,558	-
固定負債	13	5	△7	△58.5%
（利益剰余金）	1,817	626	△1,190	△65.5%
純資産合計	2,941	1,749	△1,192	△40.5%
負債・純資産合計	6,271	8,066	1,794	28.6%

▶期中の平均調達コストは年利 1.247%

(ii) 貸借対照表 契約負債・繰越利益剰余金について



(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前年同期差異	前年同期比
契約負債	-	2,558	2,558	-
利益剰余金	1,817	626	△1,190	△65.5%

契約負債

「収益認識会計基準」を適用したため、当第1四半期より貸借対照表の流動負債には契約負債を計上

過年度から当期までに発生した保証料を按分した収益額のうち、当会計期間に計上しない収益額に関しては、契約負債に計上し翌会計期間以降に収益額として計上

2022年3月期において契約負債2,558百万円を計上しており、翌期以降に収益額として計上

利益剰余金

「収益認識会計基準」の適用により、2021年3月末日以前に計上していた保証料は、2022年3月期及び2023年3月期内で段階的に計上するため、利益剰余金の当期首残高から控除

Ⅱ. 通期計画に対する実績

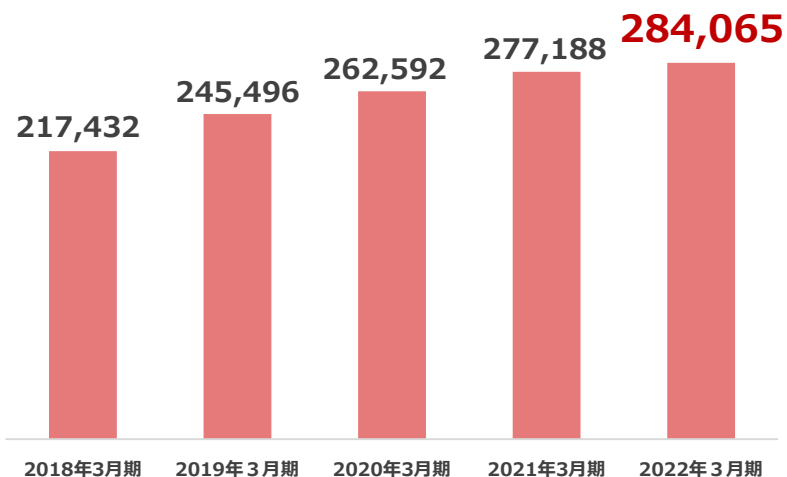
- ▶【営業収益】：対計画比概ね計画値通り
- ▶【営業費用】：人員確保の時期ずれ込み影響等により人件費が修正計画比（11/17開示）47百万円の減少、コロナ禍による貸倒関連費用の追加計上を見込んでいたものの、貸倒引当金繰入の影響は軽微であり修正計画比44百万円の減少

(単位：百万円)	2022年3月期 実績	2022年3月期 通期計画 (11/17開示)	通期計画比
営業収益	4,130	4,122	100.2%
営業費用	3,672	3,786	97.0%
営業利益	457	336	136.2%
経常利益	587	453	129.7%
当期純利益	400	298	134.5%

保証件数・保証残高は引き続き堅調に増加

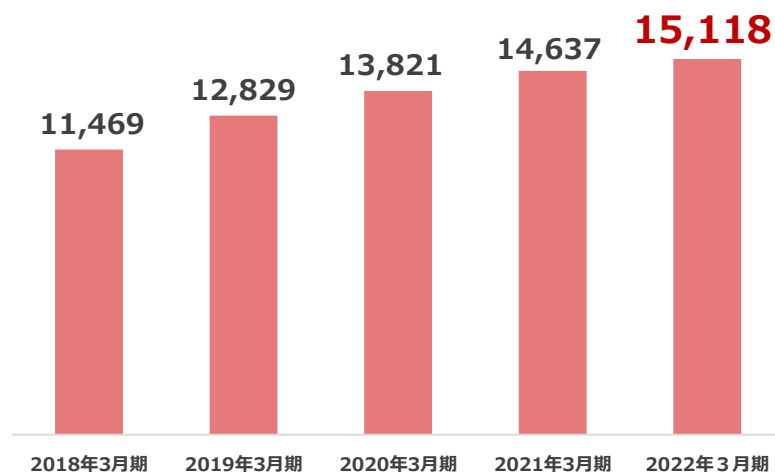
保証件数

(単位：件)



保証残高

(単位：百万円)

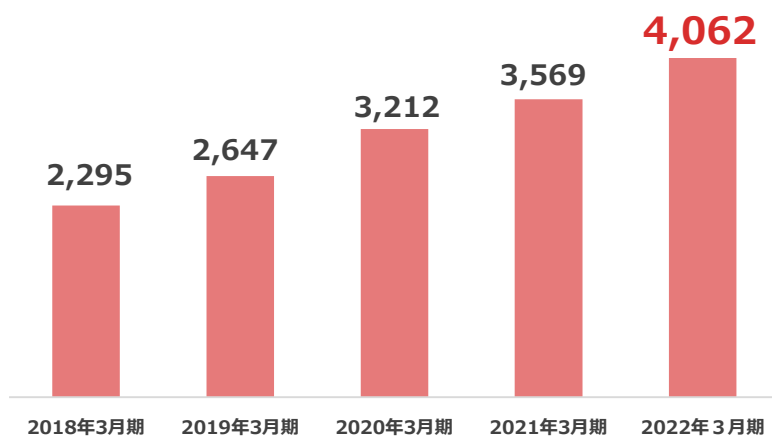


加盟店契約数は引き続き堅調に推移

年間立替送金額は増加

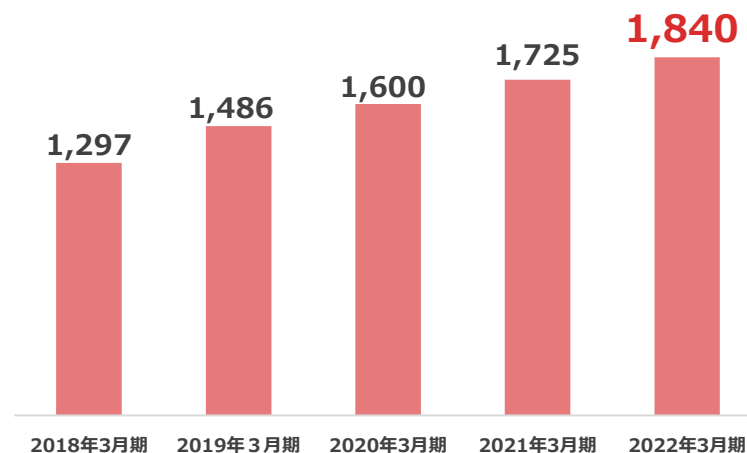
加盟店契約数

(単位：件)



年間総立替送金額

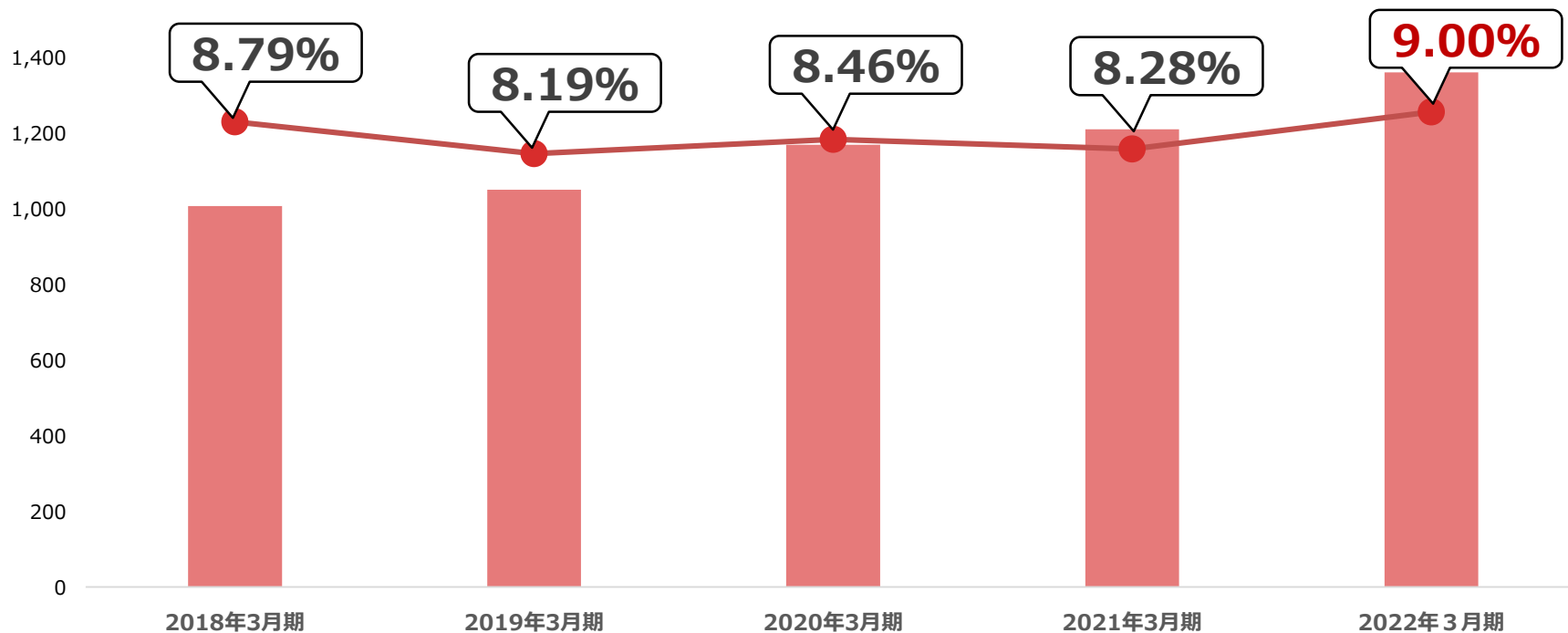
(単位：億円)



前期比では増加であるものの、直近5カ年としては概ね一定の比率で推移

求償債権比率

(単位：百万円)



※求償債権比率 = 求償債権残高 ÷ 保証残高

2022年3月期の取り組み結果は以下のとおりです

重点施策

取り組み結果

営業活動について

管理会社の新規開拓、既存管理会社への営業に加え
新市場である一般物等の新規開拓へ積極的に取り組む

対面・WEB営業活動により、新規・既存加盟店への
営業を積極展開
新たな取引先とのアライアンス推進およびDX化への対応

債権管理について

カウンセリング機能の強化、充実を図り、きめ細かい債権
管理を実施するとともに、弁護士及び外部委託先等との
連携強化を継続

個々のお客さまの問題解決に向けたプランニングと対応
品質の向上を図るとともに、業務効率化を目的とした
弁護士等を始めとする外部委託先等との連携も強化

IT化について

WEB申込・API連携・電子契約等の各種WEBサービスの
拡充を行いDX推進を図る

電子申込サービス提供会社との新規提携とデータ連携の
利用拡大、継続的な各種WEBサービス拡大等のDX推進

人材の育成について

新人研修・階層別研修・職種別研修の充実、強化や
各職場単位でOJTの充実、強化

WEB会議システムを利用したオンラインでの階層別研修等
の推進、各種マニュアルの整備と業務の振り返りを行える
体制の整備を推進

コンプライアンスについて

牽制機能の徹底やコンプライアンス研修の充実、強化

部署別のセルフチェックや全部署に対する内部監査を実施
するとともに、個人情報保護・不祥事予防等をテーマとした
社内コンプライアンス研修を充実

WEB申込サービス提供企業と順次連携を行い
オンライン上で各種手続きを可能とするなどDX推進を図っております

申込から契約締結までオンライン化

申込



WEB申込

契約



WEB契約

入居後



振替口座WEB登録



WEB請求

効率化・ローコストオペレーション



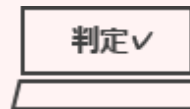
オンライン会議・研修



事務センター立上



リモートワーク



オートスコアリング機能



SMSの活用



IVR (自動音声対応)



OCRの活用



Web申込・契約
API連携

業務効率化による
オペレーションコスト削減

当社の経営理念「人として社会に感謝し、地域社会の発展に挑む」のもと 家賃債務保証事業の持続的拡大を目指します

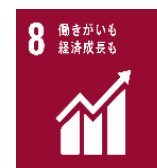
ESG

取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

環境

トナーカートリッジのリサイクル推進
クールビズ、ウォームビズの推進
DXによるペーパーレス化の推進
FSC森林認証紙の利用



社会

家賃債務保証事業の持続的拡大
自己啓発支援
従業員持ち株会
女性活躍推進の取り組み
ハラスメントホットライン
テレワーク・時差出勤の実施
短時間勤務制度の導入
定年再雇用制度の導入
海外留学生のインターンシップ受入・採用



ガバナンス

社外取締役の増員
取締役に対する多面評価の実施
情報セキュリティの強化
コンプライアンスの徹底
CGコードの充足

V. 2023年3月期 業績予想

(単位：百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 通期計画	前年比増減	前年比増減率
営業収益	4,130	4,510	379	9.2%
営業費用	3,672	4,013	340	9.3%
営業利益	457	497	39	8.6%
経常利益	587	618	30	5.2%
当期純利益	400	420	19	4.8%

決算説明資料に関する注意事項

- ◆本資料は、経営戦略等に関する情報提供を目的とし、
当社の今後の見通しや計画等の記述がなされております。
- ◆現状で入手できる情報に基づき作成しておりますので、
本資料で記述していることが経済状況等により、
異なる結果に至る可能性を含んでおります。
- ◆また、本資料で記載されている当社以外の情報は、
公開されている内容から引用したものであり、
その正確性について当社が保証するものではありません。